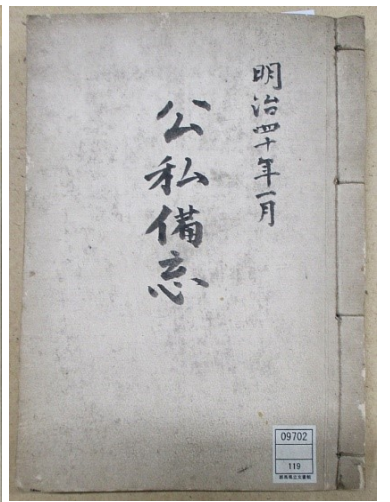


### ③明治四十年一月 公私備忘

明治38(1905)年

前橋藩廃藩後、八木始は群馬県初の学区取締、師範学校副校長、東群馬南勢多郡長、勢多郡長、邑楽郡長などの地方官を歴任します。明治35(1902)年からは旧主松平家の家扶・同家家令・同家相談人を勤め、旧前橋藩主松平家邸内に住み、松平家に仕えました。その間、『公私備忘』などの記録を書き残しており、筆まめな人であったようです。展示した部分には「前橋城址之碑」建立に関わる記述が見られ、別の部分には碑文の除幕式の記載も見られます。

八木健次家文書 P09702 No.119



明治四十年一月  
公私備忘

一 西ヶ原御別邸行往復、染井泰宗寺往復  
 汽車・電車賃金八拾錢請取候事  
 一省三同道、上野伝習館二至り候事  
 六月一日  
 一二郎貸費五月分金七円請取候事  
 同日  
 一前橋城跡二碑々文之件二付、出京致候趣  
 二而沼野寛次・印東福郎来邸  
 致候事  
 一盈進会貸費生田中二郎高等師  
 範学校卒業、本日山形県師範学校  
 江赴任致候旨二而来邸致候事  
 同日  
 一昨四日、西ヶ原御別邸へ伺候処、何之御替りも不被為  
 乃事  
 一直之様、昨四日館林地方へ御出向相成候、港  
 灣へ御宿泊被遊候旨、今朝御回報相達候  
 事

一 沼野寛次印東福郎二来邸  
 致候事  
 一 盈進会貸費生田中二郎高等師  
 範学校卒業、本日山形県師範学校  
 江赴任致候旨二而来邸致候事  
 同日  
 一 西ヶ原御別邸へ伺候処、何之御替りも不被為  
 乃事  
 一 直之様、昨四日館林地方へ御出向相成候、港  
 灣へ御宿泊被遊候旨、今朝御回報相達候  
 事

【史料③】 明治四十年一月 公私備忘

(前略)

- 同三十一日
  - 一 西ヶ原御別邸行往復、染井泰宗寺往復
  - 一 汽車・電車賃金八拾錢請取候事
  - 一 省三同道、上野伝習館二至り候事
- 六月一日
  - 一 二郎貸費五月分金七円請取候事
- 同日
  - 一 前橋城跡二碑々文之件二付、出京致候趣
  - 一 二而沼野寛次・印東福郎来邸致候事
  - 一 盈進会貸費生田中二郎高等師範学校卒業、本日山形県師範学校江赴任致候旨二而来邸致候事
- 同日
  - 一 昨四日、西ヶ原御別邸へ伺候処、何之御替りも不被為乃事
  - 一 直之様、昨四日館林地方へ御出向相成候、港灣へ御宿泊被遊候旨、今朝御回報相達候事

(後略)